

2025年6月27日

名張市八幡工業団地管理組合が40周年！祝賀会に参加しました

エナジーウィズ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:吉田誠人)の名張事業所が入る三重県名張市の八幡工業団地において、今年度、管理組合が設立40周年となります(1986年3月設立)。

本日(27日)、名張市内で行われた記念祝賀会において、同組合の組合長を務める当社・名張事業所長の及川武志が挨拶し、地域の関係者に日頃のご支援に御礼を申し上げるとともに、組合として今後も産業の成長・発展の面から地域に貢献していく抱負を述べました。



記念祝賀会の様子



組合長 及川武志 挨拶(当社 名張事業所長)

当社の名張事業所は1982年(前身・新神戸電機時代)、三重県名張市の八幡工業団地に建設されました(大阪・守口工場から移転)。エナジーウィズとなった現在も、発電所や鉄道、病院などのインフラを支える産業用鉛蓄電池や、電動フォークリフト用の蓄電池を製造しています。

八幡工業団地管理組合は1986年3月、同団地に事業所を持つ企業で設立され、現在は14社で構成されています。今年度で40周年となることから、今後のさらなる飛躍を目指して、本日、記念祝賀会が行われ、名張市長や市議会議員、商工会議所、組合加盟企業関係者などが参加しました。

祝賀会では、同組合の組合長である当社・名張事業所長の及川武志が挨拶し、「設立5年余りでのバブル経済崩壊や2000年代のリーマンショックによる影響など、平坦な道のりとは言えなかつた一方、設立30周年以降の新型コロナウイルスとの闘いでは、県内トップでワクチンの職域接種に取り組み、4度にわたつ

エナジーウィズ株式会社は2021年12月、昭和电工マテリアルズ株式会社(現株式会社レゾナック)の蓄電デバイス・システム事業部門を前身に蓄電池専業メーカーとして事業を開始しました。

当社はこれまで100年以上にわたり鉛蓄電池技術を用いて自動車用バッテリー、産業用鉛蓄電池を製造・販売。また鉛蓄電池に限らず、蓄電池の状態を検知する監視装置、緊急時に蓄電池から電力を供給する電源システムなどもラインナップとして事業を展開。今後は蓄電池専業メーカーから「提案型蓄電ソリューション企業」への進化を目指しています。

<https://www.energy-with.com/>

リリースに関するお問合せ

エナジーウィズ株式会社

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3 AKSビル 問い合わせ先: 080-3382-9658(広報) pr@energy-with.com

て約1万回の接種を行うなど14社で難局を乗り切ることができました。」とこれまでを振り返りました。

また、「今日では、関税ショックなど緊張度の高い経済状況の中でも、大阪・関西万博の開催で国内外から多くの来場があるほか、各種イベントも広がり、経済再生に期待が寄せられています。当組合でも次なる50周年に向けて、地域産業の成長・発展により地域に貢献していきます。」と挨拶しました。

その後、組合40年の歩みをスライドショーで発表し、各社の技術向上のために行っている工場見学や防災・救急救命研修、近隣地域の方々との親睦事業などを紹介しました。

今後もエナジーウィズは、八幡工業団地管理組合の皆様とともに地域社会の発展に貢献し、地元の皆様に愛される事業所を目指してまいります。

エナジーウィズ株式会社は2021年12月、昭和电工マテリアルズ株式会社（現株式会社レゾナック）の蓄電デバイス・システム事業部門を前身に蓄電池専業メーカーとして事業を開始しました。

当社はこれまで100年以上にわたり鉛蓄電池技術を用いて自動車用バッテリー、産業用鉛蓄電池を製造・販売。また鉛蓄電池に限らず、蓄電池の状態を検知する監視装置、緊急時に蓄電池から電力を供給する電源システムなどもラインナップとして事業を展開。今後は蓄電池専業メーカーから「提案型蓄電ソリューション企業」への進化を目指しています。

<https://www.energy-with.com/>

リリースに関するお問合せ

エナジーウィズ株式会社

〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3 AKSビル 問い合わせ先: 080-3382-9658(広報) pr@energy-with.com